

都市インフラの 施工管理技術者 になろう!



市や県が発注する
地元プロジェクトが
仕事の9割以上

入社案内

さいたまに「作品」を!



設立から60余年、地場ゼネコンとして実績を築いてきた私たち。その9割以上が、公共事業を中心としたさいたま市や埼玉県から直接受注した案件です。これからも続く、さいたまの街づくりに私たち「カタヤマ」は深く関わり、地図を書き換え、目に見える「作品」を、人の暮らしを支えるインフラとして残していきます。この地に根付く『カタヤマ』だからこそできる仕事があることを、是非知ってください。



建設業界へ就職を希望する皆様へ

東京ではない。地方でもない。
そこに、さいたま市のポテンシャルが。

好景気といわれる建設業界ですが、そこで勝ち組と負け組の企業がはっきりと分かれていく…私はそう感じています。就職市場においては、あらゆる業種のなかで、特に売り手市場とされる業界です。みなさんは会社規模、手がけるプロジェクトの内容、携わり方など、さまざまな視点から会社を観て、入社を検討されることと思いますが、その中からどこを選ぶか。判断に迷われる方も多いことでしょう。私たち「カタヤマ」は、いわゆる地場ゼネコンで、さいたま市内の案件がほとんどです。国内外を飛び回って活躍したい方には、地味に思えて物足りないかもしれませんが、地域密着で落ち着いた充実したキャリアを築いていきたいと考えるなら、ベストな選択肢ともいえるのではないかと私はそう思います。東京ではない。地方でもない。そこにさいたま市のポテンシャルがあり、成長と活躍のチャンスに恵まれる期待が抱けます。私たち「カタヤマ」のことを、できるだけよく知り、深く理解したうえで、ご判断いただければ、うれしく思います。次は会社でお会いできることを、楽しみにしています。

明るく・仲良く・元気よく!

地域に一番貢献する会社になる
お客様の満足度を一番に考える
社員が一番笑顔になる会社
やりがいが一番感じる会社
社員一人ひとりが想う“一番”を
大切にしたい会社を目指します。



代表取締役社長
片山 雄一郎



カタヤマが携わった「作品」たち

さいたま市の
地域インフラを
整備しています。



私たちの会社は、自治体からの受注がほとんどで、さいたま市や埼玉県の道路や上下水道、公共施設など地域インフラの整備を手がけています。また、サッカーをはじめとするスポーツが盛んな土地柄、埼玉スタジアムや大宮球場のほか、地元高校のグラウンドやテニスコート、民間のフットサルコートなど、スポーツ関連施設の建設に豊富な施工実績があり、実際に携わることができます。

カタヤマが手がけている事業領域

- スポーツ施設工事
- 上下水道工事
- 河川工事
- 道路工事
- 建築工事
- 公園・その他の工事
- 不動産・テナント
- 耐震診断
- 地盤調査

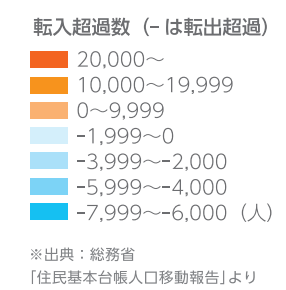
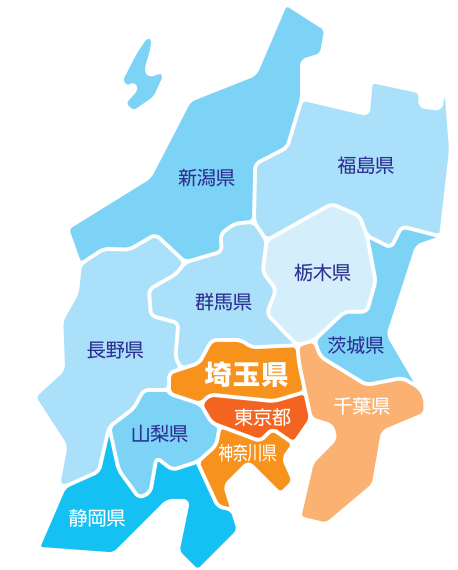
地場ゼネコンとして、
期待にお応えします

さいたまには、やるべきことがたくさん。

東京の北、地図でいえば上に位置する埼玉県。東京湾に流れ込む河川も、上流は多くが埼玉県内にあります。都内に通勤する人のベッドタウンでもあり、新幹線、高速道路も含めた交通網が充実した要所。さいたま新都心は首都機能を補完する業務核都市として、中央官庁の出先機関が設置されています。南関東で直下地震が発生する確率が30年間で70%程度と推計されるなか、防災訓練では荒川の河川敷をつかって、さいたま市に緊急物資を集約・拠出するシミュレーションが行なわれています。万が一、首都・東京に不測の事態が起きたときには、地盤が固く、海から離れていて津波被害の心配も少ないさいたまは重要な役割を果たすのです。そういったなかで、私たちは、さいたまの地域密着型地場ゼネコンとしての誇りを持ち、土木分野でも、建築分野でも、求められる役割をしっかりと果たし、期待にお応えする仕事をしていきます。たくさんの方が暮らすなかで工事を遂行する、難易度の高いプロジェクトが多いもの、そこが私たちが培ってきたノウハウの見せどころ。実力を発揮できるポイントです。

首都圏内でも一極集中が進展し、二重構造を形成

転入・転出超過数グラフ



少子高齢化による人口減が進むなか、関東圏でも一都三県を除いて転出が転入を上回るようになりましたが、さいたま市はこれからの人口増加が見込まれています。平成28年度より、都心とのアクセスが強化され、企業活動支援、渋滞対策の効果が期待される国道17号「新大宮上尾道路」が整備着手されるなど、さらなる交通インフラ工事が進められています。市が発表した資料によると、さいたま市の都市計画道路整備は他の政令指定都市と比較して、もっとも低い状況のため、ますますその整備が見込まれると予測されます。



もっと仲間が必要だね!

手応え十分。成長できそう!

一緒にがんばろう!

募集要項

募集職種/土木施工管理 建築施工管理
募集人数/4~5名
勤務時間/8:15~17:00 (残業平均月20時間程度)
給 与/20万5,000円 (大卒初任給 一律手当含む)
昇 給/年1回(4月) 賞与/年2回(7月、12月)
休日・休暇/日曜、祝日、第2・第4土曜日、夏期(6日間)、年末年始、有給休暇、産前産後・育児・介護休業など
通勤交通費/全額支給(車両貸与・ガソリン代支給)※マイカー通勤不可
諸手当/通勤、住宅、資格、時間外勤務、役職、家族、調整、物価手当等
福利厚生/社会保険完備(健康・厚生年金・雇用・労災)、資格取得支援、永年勤続表彰、社内工事表彰、退職金制度、独身寮(男女ともに利用可)、乗用車貸与、携帯電話貸与、ユニフォームヘルメット貸与、社員旅行(年1回)、保養所あり(健康保険組合)
教育制度/新入社員研修、新入社員フォローアップ研修、コミュニケーション研修、ビジネスマナー研修、業界研究・視察、技能講習、自己啓発支援、メンター制度、キャリアコンサルティング

採用実績校

〈大学院〉埼玉大学
〈大学〉関東学院大学、関東学園大学、尚美学園大学、聖学院大学、聖徳大学、東京電機大学、東京農業大学、東京理科大学、東洋大学、日本大学、日本工業大学、福岡大学、福島大学、明星大学、北海道工業大、立教大学、他
〈短大・高専・専門学校〉大妻女子大学短期大学、川口短期大学、中央工学校、他

会社概要

創 業……昭和12年5月
設 立……昭和32年8月
資 本 金……6,000万円(授權資本1億2,000万円)
代 表 者……代表取締役社長 片山 雄一郎
業務内容……総合建築業(土木工事、建築工事 他)
従業員数……555名(技術系職員42名・事務系職員13名)

関連会社

■株式会社KDSハウジング/
〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀8-21-35 TEL: 048-857-7712 / FAX: 048-852-5029
■株式会社KBL/〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-21-1
■有限会社ボランテ/〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀8-21-35

主要取引銀行

埼玉りそな銀行浦和中央支店/武蔵野銀行浦和支店/埼玉縣信用金庫浦和支店

機材センター

・第一機材センター/〒337-0026 さいたま市見沼区染谷1-372-2

登録・免許

- 建設業許可 埼玉県知事許可(特-28) 第65580号 (土木・建築・とび土工・石・鋼構造物・舗装・浚渫・水道施設・解体)
- 一級建築士事務所登録 埼玉県知事(1)第10462号
- 宅地建物取引業免許 埼玉県知事(05)第13739号

認定

埼玉県多様な働き方実践企業/埼玉県シニア活躍推進宣言企業/さいたま市CSR チャレンジ企業/施設の有効活用促進事業



私たちは、ワークライフバランスと多様な働き方を推進しています。詳しくはWEBをご覧ください。

採用に関するお問い合わせは
担当：総務部 加藤・古澤まで
TEL:048-852-5000
E-Mail:info@katayama5000.co.jp
〒338-0832
埼玉県さいたま市桜区西堀8-21-35



若手社員ブログ
更新中!

インターネット上でぜひご覧ください。

社会人デビューした 新入社員

に聞いてみた!

授業では学べなかったことが多くあります

私の出身地は東北の毛呂山町、大学は宮代町にありました。生まれも育ちも埼玉です。就職先として以前から地場ゼネコンを希望していて、大手ゼネコンなどよりも、社員数 50 名程度の会社が活躍のチャンスに恵まれると、理想的に感じていました。そのなかでも『カタヤマ』には、県内トップクラスの実績を残している有力企業ということで興味を持ちました。会社の雰囲気確かめたところ、すごくアットホーム。現場社員の方とも実際にお会いして「この人たちと一緒に働きたい」と思いました。

今、携わっているプロジェクトは、高校の体育館の改修工事。約3か月の新入社員研修を終えて、初めて配属された現場です。写真撮影して現場を記録したり、主に先輩の業務をスムーズにするサポート業務が中心ですが、たとえば足場の組み方など、学校で建築を勉強しても学べないことも多く、すごく参考になります。建築施工管理技士の資格は今年中に筆記が受けられますのでクリアして、来年受検できる実技も一発で決めるつもり。1級まで最短での取得を目指します。同期の他部署のメンバーとも楽しく関わらせてもらってます。



建築施工管理
弓田 駿一
日本工業大学工学部建築学科卒業



出費が少なく、貯金できます

研修が終わり、現場が決まったところで社用車が支給されました。現場に行く場合はもちろん、通勤にもつかえるので、とても便利です。独身寮は住宅手当でまかなえるため、生活する上でも出費が少なく、将来に備えしっかり貯金もできます。

中堅で働き盛りの 先輩社員

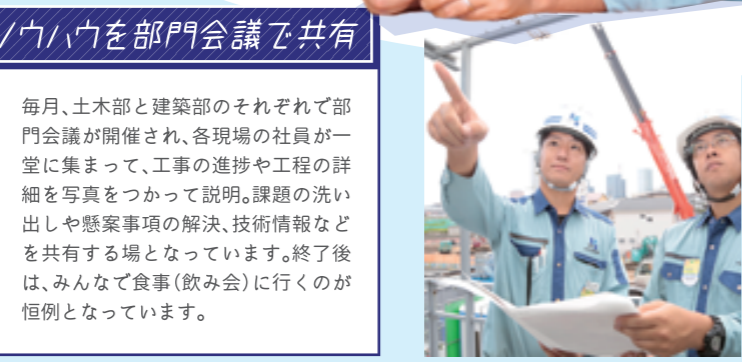
に聞いてみた!

代理人としての初めての現場は忘れられません

私は、羽生市の出身で大学時代は千葉県まで通学していました。入社を決め手は、地元で建設の仕事に携われること。また、4年目に1発で1級土木施工管理技師を取得することができ、最短での資格取得は自分にとって大きな自信となりました。そして現場代理人として初めて任せられた水道整備のプロジェクトは、規模も大きく、今も忘れられません。道路や地盤改良など、まだ代理人としては経験していない分野もありますので、より多くの数をこなしながら経験を積み、実力を高めて、信頼を勝ち取ってきたいと思います。

会社が資格取得を推奨し、サポートしてくれるのもありがたい限りです。レベルアップのために、次はコンクリート技士、1級舗装施工管理技術者の資格を取るつもりです。「会社を代表し、現場の全責任を負う」。その自覚のもと、これからも成長していきたいと思えます。

土木施工管理
相馬 宏紀
日本大学生産工学部土木工学科卒業



ノウハウを部門会議で共有

毎月、土木部と建築部のそれぞれで部門会議が開催され、各現場の社員が一堂に集まって、工事の進捗や工程の詳細を写真をつかって説明。課題の洗い出しや懸案事項の解決、技術情報などを共有する場となっています。終了後は、みんなで食事(飲み会)に行くのが恒例となっています。

会社のイメージを 女性社員に

に聞いてみた!

女性目線からの『カタヤマ』

本社ビル勤務の女性社員たちに会社と社員について聞いてみると、みんな口を揃えるのが「やさしい人が多い」ということ。「現場の人との間にカベを感じることはない」と言う通り、コミュニケーションが活発。たまに会うと、冗談を言って笑わせてくれたり、落ち込んでいるときになぐさめてくれたり。重いモノを運ぼうとしたら、さっと手伝ってくれたり、「気遣いがうれしかった」という声がたくさんあります。施工管理に携わる社員を見ていて、感じることは、「準備のていねいさ」だそう。これには多くの人が生活するなかでの工事が多いことも影響しているようです。「通勤の途中にも、仲間の『作品』が見られます。それが誇らしい」と笑顔を見せてくれました。

20代の仲間がたくさんいるよ!



『カタヤマ』って? こんな会社です!

3つのキーワード

設立から60余年にわたり、地域密着で実績と信頼を築いてきた地元愛に溢れる私たち。埼玉県内の出身者、地方から進学してきて埼玉に住み、学校に通った人も、たくさん入社しています。そのため仕事の合間や飲み会では、地元ネタで盛り上がるのがよくあります。

コミュニケーション

仕事ではたくさんの人が関わります。会社の仲間はもちろん、行政の担当者、協力会社の職人さんなど、社内外のさまざまな人と、スタートする前の準備や手続きも含めて、やりとりする機会が数多くあります。充実したコミュニケーションから、良い仕事生まれていきます。

助け合い

全社員のうち、3割以上が20代の若手社員。キャリアの浅さを先輩や同僚がカバーし、助け合いながら成長を促していく風土があります。ミスや未熟さを指摘されて落ち込んでいるときには、先輩社員がやさしくフォローしてくれる…そんな社風ですから、あなたもきっと居心地よく感じられるはずです。

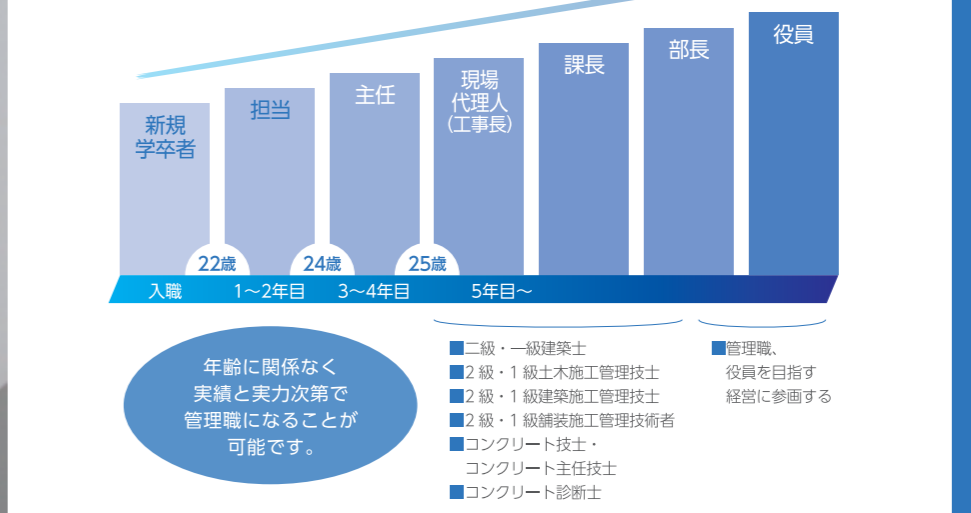
土木部/建築部の キャリアステップ

3年を目処に

できるだけ早く現場代理人に!

資格を取得し、現場を経験しながら着実にプロに。まずは現場担当としてプロジェクトに携わり、2級、1級と、施工管理技士の資格を取得するごとにポジションアップ。出来るだけ早く現場代理人を目指しましょう。その後、実績・能力により、部長、役員を目指すチャンスも平等にあります。

『カタヤマ』のキャリアステップのモデルの一例をご紹介します。一年一年経験をどんどん積み重ね、将来自分ほどのポジションになり、どのような仕事を任せたいかイメージしてください。



オンラインも、明るく・仲良く・元気よく

部門会議のあとのお楽しみ



月1回の部会が開催されたあとは、希望者で食事に出かけます。お酒を飲みながら和気あいあい。英気を奮います。普段あまり関わらない人たちの触れ合いがとても楽しいとの声も…

フットサルが好き!



フットサルコートの施工実績が豊富なので、プレーを楽しむ社員もたくさんいます。月に1回集まりがあり、和気あいあいと盛り上がっています。

恒例の社員旅行



2泊3日の社員旅行が毎年実施されています。幹事には、入社1年目の社員たちを指名。旅行会社との打ち合わせやしおり作り、宴会の司会などを担当してもらっています。

新たな決意を胸に...



8月1日は当社の創立記念日です。会社の継続的發展を祝うとともに、毎年各種表彰や辞令交付、新年度に向けての方針などが示されます。

浦和レッズを応援



地元J1サッカーチーム「浦和レッズ」を会社を挙げて応援しています。試合観戦のチャンスも年3~4回あります。

自社ビルにコンビニが!



本社ビルの1階には「セブンイレブン」がテナントで入居しています。会社御用達!とにかく便利!

最後に……

さいたま市の地場ゼネコンである『カタヤマ』について、あなたにもっとよく理解していただきたい。私たちは、そう願っています。知れば知るほど、好きになってもらえるはず。気になったら、ぜひ一度当社にお越しください!

